

まちのかぜ 2月号

発行日 令和3年2月1日
北見市社会福祉協議会常呂支所
北見市常呂町字常呂 338 番地
〒093-0210 電話(0152)54-1200



みんなで書いた「ふれあい郵便」

「年賀状を書いて元気を届けよう」と、
錦水小学校（橋本大校長）の児童18名
が、岐阜・栄浦地区の70歳以上のひとり
暮らしの方と80歳以上の方に手書き
の年賀状を書きました。（12/15）

—ご協力ありがとうございました。

赤い羽根共同募金 歳末たすけあい募金

集計結果をお知らせします。



令和2年12月末をもって赤い羽根共同募金および歳末たすけあい募金が終了しました。今年度の募金活動ではコロナ禍の中、各商店や企業・団体、個人の皆様のほか、ご当地バッチ「ところ君」の募金協力もありました。地域の皆さまのご協力に心より感謝申し上げます。

◆赤い羽根募金の総額（最終）

956,111円（昨年比△36,958円）

昨年10月1日から12月末日までの期間で実施した「赤い羽根共同募金運動」が終了しました。皆様から寄せられました募金は、「北海道共同募金会」に送金しました。募金会からは、翌年度の常呂地区における地域福祉事業の財源として8割程度が助成されます。

◆歳末たすけあい募金の総額（最終）

374,403円（昨年比+1,691円）

昨年12月1日から12月末日までの期間で実施した「歳末たすけあい募金運動」が終了しました。皆様から寄せられました募金は、歳末見舞金として、北見市共同募金委員会審査委員会で決定した支援を必要としている方々のほか、地域福祉事業の財源として助成されました。

【赤い羽根共同募金・歳末助け合い募金にご協力いただいた皆様です】（順序不同）

常呂漁業協同組合	様	山田本店	様	(有)国分青果	様	北進町はまなす会	様
小島造船所(有)	様	常呂ハイヤー(有)	様	(有)常呂自動車整備工場	様	共立わかばクラブ	様
北研造船(株)	様	さいとう整骨院	様	佐藤建設(有)	様	豊川老人クラブ寿会	様
(株)ヤマナカ中原水産	様	かくい呉服店	様	浦西新聞店	様	日吉遊楽会	様
澤向漁業部	様	(有)リョーセキ	様	かがみ釣具店	様	西町アカシヤクラブ	様
安部商店	様	網走信用金庫常呂支店	様	レストハウスところ	様	開進町ひまわりクラブ	様
(株)しんや	様	松寿し	様	安藤製パン工場	様	栄町しょうわ会	様
常呂神社	様	サイクルショップいとう	様	(有)常呂トラック	様	弁天シニアクラブ	様
(有)河村造花店	様	亀澤薬局	様	パーラーカーニバル	様	中央町仲良し会	様
嶺田商店	様	田中電器(有)	様	常呂美装(有)	様	健やかシニア	様
竹岡菓子舗	様	池知建設(株)	様	カネチョウ(株)	様	J Aところ役員親睦会	様
藤田理容院	様	サスキ理容院	様	小松水産加工所	様	ななかまどの会	様
mk.いなだ	様	常楽寺	様	ヨネヤマ産業(株)	様	第14民生・児童委員協議会	様
(有)小林商事	様	天龍寺	様	船長の家	様	日赤奉仕団常呂地区	様
(有)かわぐち	様	斉藤美容室	様	サロマ湖鶴雅リゾート	様	常呂ライオンズクラブ	様
(有)高橋商店	様	常呂町農業協同組合	様	相生機工	様	松金 勲	様
時光堂	様	(株)野口建設	様	高德寺	様	廣澤 隆文・輝美	様
しゃべりたい	様	(株)ダイセイ陸運	様	常呂郵便局(局長)	様	山本 穎治	様
(有)山田開進堂	様	三興精機(有)	様	常呂町町内会協議会親睦会	様	藤原 千晶	様
佐藤旅館	様	北海道日紅樹美観支店常呂駐在所	様	常呂総合支所管理職会	様	嶺田 昭男	様
澤向家具店	様	天龍寺観音講	様	常呂町母子会	様	齊藤 桜士朗	様
北見信用金庫常呂支店	様	(有)坂下	様	豊浜クローバークラブ	様	表 政治	様
井原行政書士事務所	様	タカダデンキサービス	様	岐阜老人クラブ	様	丸銭 功	様
カメラのタカハシ	様	セゾン	様	すえひろクラブ	様	澤田 貞雄	様
鮎の安さん	様	中台歯科医院	様	富丘老人クラブ	様	兼田 良二	様
A G 呂	様	三興自動車工業(株)	様	長生会ひがしはま	様	斉藤 秀一	様
榎本歯科医院	様	炬ばた	様	南町睦会老人クラブ	様	小関 敏之	様

お一人おひとりの温かな気持ちに伝えていく社会福祉協議会でなければと、あらためて思います。

2月・3月の催し・お知らせ

【2月】

8(月):健康づくり「ふまねっと」(9:30 いこいの家)

24(水):いこい茶房(13:30 いこいの家)

【3月】

3(水):ふれあい昼食会(10:00 多目的センター)

6(土):ボランティア交流会(10:00 いこいの家)

8(月):健康づくり「ふまねっと」(9:30 いこいの家)

11(木):家族介護者交流会(13:30 いこいの家)

12(金)支え合いの地域づくり会議(13:30 いこいの家)

18(木)いこい茶房(13:30 いこいの家)

【市民後見人養成講座】2月は2(火)、5(金)、16(火)、19(金)、26(金):(13:00 いこいの家)

「老いをより良く生きる」講座で学ぶ



今回で2回目となる常呂町民のための「老いをより良く生きる」講座が昨年12月4日、常呂町公民館で開かれました。講座では、税理士法人北海道みらいオホーツク事務所の江澤昭税理士から「続・老後と不動産相続～揉めない相続の心得」と、高齢者相談支援センター常呂の菊地社会福祉士から「安心して暮らせる老後の住まい選び」を講話し、20名の参加者は老後の財産や暮らしの仕方などを熱心に聞き入っていました。

このひと



「来てもらう事でスカッとするんだよ」と声をかけてもらおうと嬉しい。やっぱり行政の力を待っているよりも自分たちで助け合う時代が来ていると思う。助けたり助けられたりしながら1日1回でも他の人と言葉を交わすだけでも脳の刺激になるしね。

なかだいゆうこ

中台裕子さん(中央町)/昨年11月の傾聴(お話)ボランティア講座に初参加し、お話し相手のボランティアを始めた/静岡県牧之原市出身/66歳

ありがとう ございました

皆様からお寄せいただいたご寄付は地域福祉の向上のために役立たせていただきます。

【ご寄付・ご寄贈】

長谷川 季子 様(中央町) 5万円

・福祉推進のために。

丸本 哲之 様(田端町) 3万円

・福祉推進のために。

◆お問い合わせ先◇

北見市社会福祉協議会常呂支所 ☎54-1200

高齢者相談支援センター常呂 ☎63-2026

(常呂地区地域包括支援センター)

常呂地区居宅介護支援事業所 ☎54-3443

ヘルパーステーション常呂支所 ☎67-7532

チンゲン菜とえびの中華スープ

かんたんクッキング②③



◆材料(2人分)

○チンゲン菜…80g(葉8枚) ○冷凍むきえび…80g ○酒…大さじ2 ○にんじん…35g ○中華だし…小さじ半分 ○水…500cc ○ごま油…小さじ1 ○デンプン…大さじ2 ○塩…少々

◆作り方

①チンゲン菜は、1枚ずつに剥がして、横3等分に切り、根元の厚い部分は、縦半分に切る。にんじんは、1cm幅で長さ5cmの短冊切りにする。

冷凍むきえびは、解凍し酒大さじ2と塩ひとつまみを入れたボウルにつけておく。

②水500ccとにんじんを鍋に入れ火にかけて、沸騰してにんじんに火が通ると、チンゲン菜の白い部分とえびと中華だしを入れて沸騰したら、残りのチンゲン菜を入れて、ひと混ぜして味をみて、塩で味を調える。

③水溶きデンプンを、とろみ具合を見ながら加えて、最後にごま油をまわし入れて、出来上がり。

(提供◎育味の会)

北見市ボランティア市民活動センター常呂
☎ (0152) 54-1200 fax (0152) 54-1201
ホームページ <http://www.kitami-shakyo.or.jp>
メールアドレス tokoro@kitami-shakyo.or.jp

2021
2月号

ペットボトル(エコ)キャップ収集を中止します。

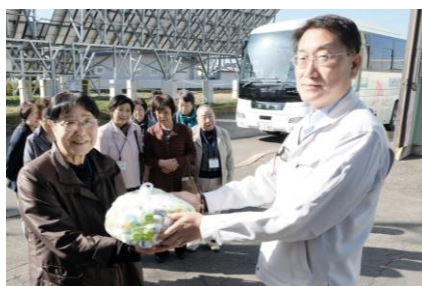
令和3年2月末で受け入れ終了

平成29年度から4年間にわたりペットボトルキャップ収集を始めて以来、地域の皆様からたくさんのキャップが寄せられました。

令和2年11月現在、約554kg、約277人分のワクチンを世界中の恵まれない子どもたちに届けることができました。その受け入れ先のNPO法人元気プロジェクト様(美幌町)から、廃プラ輸出規制等の影響により事業継続が困難となったため令和3年6月末をもって廃止するとの連絡がありました。

これを受けて常呂支所で検討した結果、事業継続は難しいため、令和3年2月末を持ちましてペットボトルキャップの受け入れを中止することにしました。皆様には、これまで多くのキャップ収集や分別作業にご協力をいただきましたことを感謝申し上げます。

エコキャップ事業の振り返り



↑ NPO 法人元気プロジェクト様にエコキャップ 187 kg を贈呈。(H30. 10. 25)



← 初めてエコキャップの回収協力を社協によりお知らせ(H29・6月号)



↑ ふれあい昼食会で美幌町を訪ねキャップ 104 kg を届けました。(R1. 10. 29)



↑ エコキャップの分別と洗浄を町内の小・中学生に協力いただく。(R1. 8. 2)



→ エコキャップの分別を常呂中学校全校生徒に協力いただく。(R2. 9. 15)

ボランティア交流会 参加者募集

令和3年3月6日(土) 9:30~11:30
老人いこいの家 集会室 **参加無料**

日ごろからボランティア活動されている方やボランティアに興味をお持ちの方、だれでも参加することができます。ぜひ、この機会にボランティアにふれてみませんか。

【内容】①宮城県丸森町の被災地支援報告
②常呂高校ボランティア局の絵本読み聞かせ
③最後のペットボトルキャップの分別
【申込先】ボラセンところ ☎ 54-1200

書き損じハガキの寄付をお願いします。

■年賀状などの書き損じで使用していないハガキはありませんか。ボラセンところでは、このようなハガキの寄付をお願いしています。